

耐候・腐食・測色・染色堅ろう度分野で、最近、新規に発行・改正された ISO・ASTM・IEC・JIS 規格をご紹介します。



ISO 2135 : 2017 Anodizing of aluminium and its alloys – Accelerated test of light fastness of coloured anodic oxidation coatings using artificial light **改正**

着色陽極酸化皮膜の光堅ろう度を評価する促進耐光性試験方法の規格。日本提案(PL:須賀)により、JIS H 8685-1 に対応させ、Annex に各種光源(キセノン、180W/㎡高照度キセノン、サンシャインカーボン、紫外線カーボン)の規定が追加された。

ISO 10215 : 2018 Anodizing of aluminium and its alloys – Visual determination of image clarity of anodic oxidation coatings – Chart scale method **改正**

陽極酸化皮膜の写像性を、チャートスケールおよび明度スケールを用いて視感測定する方法。明度スケールの明度値を引用していた ISO/TR 8125 が廃止されたため、今回の改正(PL:須賀)で明度値を本文に記載した。

ISO 10216 : 2017 Anodizing of aluminium and its alloys – Instrumental determination of image clarity of anodic oxidation coatings – Instrumental method **改正**

陽極酸化皮膜の写像性を、機器(当社製写像性測定器 ICM-1T 型が相当)によって測定する方法。今回の改正(PL:須賀)では、試験片の規定の追加や、図の修正が行われた。

ISO 6270 Paints and varnishes – Determination of resistance to humidity

- ・ISO 6270-1 : 2017 Part 1: Condensation (single-sided exposure) **改正**
 - ・ISO 6270-2 : 2017 Part 2: Condensation (in-cabinet exposure with heated water reservoir) **改正**
 - ・ISO 6270-3 : 2018 Part 3: Condensation (in-cabinet exposure with heated, bubbling water reservoir) **発行**
- 塗膜の耐湿性を試験する方法で、日本提案(PL:須賀)により ISO 6270-3 が新しく発行された。この試験方法は日本で広く用いられている試料回転式の湿潤試験(JIS K 5600-7-2)。

ISO 11130 : 2017 Corrosion of metals and alloys – Alternate immersion test in salt solution **改正**

塩水を用いた交互浸せき試験による金属の耐腐食性を評価する規格。装置の一例として、当社の浸漬乾湿の複合サイクル試験機の図が掲載されている。今回の改正(PL:須賀)では、2017 年に改正された ISO 9227 に整合させた他、乾燥条件時の温度、湿度および浸漬溶液温度を見直した。



ASTM D 5767-17 Standard Test Method for Instrumental Measurement of Distinctness-of-Image (DOI) Gloss of Coated Surfaces **改正**

塗装面の像鮮明度(写像性)を測定する試験方法の規格。当社製の写像性測定器 ICM-1T 型を用いた測定精度データが掲載された。



IEC 60068-2-52 : 2017 Environmental testing – Part 2-52: Tests – Test Kb: Salt mist, cyclic (sodium chloride solution) 改正

電子機器・部品の塩霧を含む複合サイクル試験の方法を定めた規格。今回の改正(PL:須賀)では、塩溶液の作製方法や塩水噴霧試験中の温度を ISO 9227 に整合させたほか、従来使い分けが不明であった Severity 1~6 を Test method 1~6 とし、新たに Test method 7(ISO 14993)、method 8(ISO 16151 A 法)が追加された。



JIS G 0597 : 2017 絶対湿度一定下におけるステンレス鋼の乾湿繰返し促進腐食試験方法 発行

大気環境におけるステンレス鋼の腐食挙動を評価するための規格。ISO 16539 の A 法に基づいているが、国内で実施された屋外暴露のラウンドロビン試験の結果に基づき、ステンレス鋼用に塩濃度を変更されている。

JIS K 0071-1 : 2017 化学製品の色試験方法—第1部:ハーゼン単位色数(白金—コバルトスケール) 改正

常温で液体又は加熱して熔融状態になる化学製品の色を、白金—ハーゼン色標準液と比較し試験する方法。ハーゼン色標準液の測色計による測定にあたり当社喜多が協力した。

JIS K 5603 : 2017 塗膜の熱性能—熱流計測法による日射吸収率の求め方 発行

屋外で日射を受ける塗膜の日射吸収率を求める熱流計測法を規定した規格。様々な遮熱塗料の遮熱性能を横並びで比較評価できる測定方法として注目されている。当社は、本規格原案を作成した日本塗料工業会および日本塗料検査協会と 2016 年より実用試験機の共同開発を行い、塗膜の熱性能試験機として完成させている。

JIS K 6559 革試験方法—染色堅ろう度試験—摩擦に対する染色堅ろう度試験 発行

- ・JIS K 6559-1 : 2017 第 1 部:摩擦試験機 I 形法
- ・JIS K 6559-2 : 2017 第 2 部:摩擦試験機 II 形法

革の摩擦に対する染色堅ろう度を評価する試験方法について定めた規格。従来は JIS K 6547 に二つの摩擦試験方法が規定されていたが、分割して 2 種類の規格として発行された。第 1 部(I 形)は ISO20433 対応のクロックメーター、第 2 部(学振 II 形)は当社製の摩擦試験機 FR- II 型が相当。

JIS L 0888 : 2018 光及び汗に対する染色堅ろう度試験方法 改正

染色した繊維製品の光及び汗の複合作用に対する染色堅ろう度を評価する試験方法。従来からの人工汗液に追加して繊維製品技術研究会(ATTs)が開発した人工汗液を追加した。また ISO 105-B07:2009 に適合させた。